

## 11月27日に福岡教育大原告団が提訴!!

### 記者会見と提訴報告集会を開催 九州地区 10 単組・支援団体から 36 名が結集

11月27日、福岡教育大学の原告団は、予定通り、1:00に福岡地方裁判所へ未払い賃金請求に関する訴状を提出しました。



原告団・弁護団，福岡地方裁判所に入場

13:10から福岡地裁の司法記者クラブで記者会見を行ない、原告団が提訴の理由と主張を説明し、全大教の森田副委員長が全国的訴訟の意義を説明するとともに、弁護団の堀弁護士が訴訟の争点を解説しました。また、全大教九州の宮田議長が、九州地区の単組は自分たちの問題として、福岡教育大学の原告団と単組を支援していくことを表明しました。会見は約50分間に及び、10社以上の新聞社・テレビ局の記者が熱心に取材しました。提訴の様子はRKB毎日のTVニュースでも報道されました。



記者会見 左から森田全大教副委員長，西崎福岡教育大教職組副委員長，堀弁護士

14:00からは福岡県弁護士会館2階の会議室で提訴報告集会を開催しました。集会では、全大教森田副委員長があいさつ、福岡教育大教職組の西崎副委員長が経過報告した後、弁護団の堀弁護士が訴状内容を解説し、学問の自由、大学の自律性をまもる大きな意義のある闘いとなること、法人側に不利益変更の合理性の立証責任を果たさせる戦術で闘ってゆくことを説明しました。

また、東京地方裁判所に全大教（高専協議会）が提訴した裁判では、九州地区の高専3単組から69名の方が原告になっていることも、報告されました。

報告集会には、九州地区の10単組、国公九州ブロックから計36名が参加し、会場は着席できない方がいる状況でした。意見交換の後、今後は九州地区の高専69名の原告の方とあわせて、九州地区全体で訴訟の支援に取り組んでゆくことを確認しました。

なお、福岡教育大学教職組は、同日16:00に福岡県地方労働委員会へ誠実な団体交渉と資料開示のあっせん申請も行ないました。

これから長い闘いとなります。第1回公判の日程は決まり次第、お伝えします。九州地区の単組は支援の準備をお願いします。粘り強く闘っていきましょう。



提訴報告集会の様子

「福岡教育大学」訴訟支援ニュース

NO.1	全大教九州事務局
2012.11.29	電話：092-642-2125